

(第7期)

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

リーシュライフケア株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)	円	(負 債 の 部)	円
流 動 資 産	(196,077,833)	流 動 負 債	(21,440,562)
現金及び預金	637,130	未 払 金	6,625,817
営業未収金	4,514,702	未 払 費 用	10,257,915
前 払 費 用	123,470	営 業 前 受 金	1,539,630
未 収 消 費 税 等	287,014	未 払 法 人 税 等	3,017,200
短 期 貸 付 金	190,515,517		
		固 定 負 債	(22,107,900)
		預 り 敷 金	22,107,900
		(純 資 産 の 部)	(153,693,297)
固 定 資 産	(1,163,926)	株 主 資 本	(153,693,297)
有 形 固 定 資 産	(183,750)		
工具、器具及び備品	183,750	資 本 金	(100,000,000)
投資その他の資産	(980,176)	利 益 剰 余 金	(53,693,297)
繰 延 税 金 資 産	980,176	繰 越 利 益 剰 余 金	53,693,297
		〔うち当期純利益〕	[25,434,600]
資 産 合 計	197,241,759	負 債 ・ 純 資 産 合 計	197,241,759

(第7期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) …… 定額法

(2) 無形固定資産(リース資産を除く) …… ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法
その他の無形固定資産は定額法

(3) リース資産……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法
なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年3月31日以前のリース取引
については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 収益及び費用の計上基準

当社は、サービス付き高齢者向け住宅の運営を主な事業としている。
当該事業における収益については、居住に係る家賃、共益費並びに食事等のサービス提供に係る対価から構成されており、
賃貸借契約に基づき、居住及び食事等のサービス提供が行われた経過期間に応じて収益を認識している。
なお、これらの契約における対価は、概ね1年以内に回収されており、重要な金融要素は含んでいない。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用 …… グループ通算制度を適用している。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(誤謬の訂正に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済み株式の総数 普通株式……2,000株

(資産除去債務に関する注記)

該当事項はありません。

(収益認識に関する注記)

収益を理解するための基礎となる情報は、「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載の通りである。